

# ABeam Security®

## セキュリティ教育サービス

職務に求められるセキュリティの知識やスキルに応じた  
専門的な教育の提供により、企業のセキュリティリスク低減を支援

企業では、セキュリティ対策として最新のセキュリティシステムを導入するなど、技術的な対策が進む一方でシステムの設定や運用ミスにより、顧客情報が外部に流出するといったセキュリティインシデントが後を絶ちません。セキュリティシステムを導入するだけではインシデントやアクシデントを防ぐことはできず、適切な管理と運用を実現できる人材の育成が重要であり、セキュリティ教育を通じて必要な知識やスキルを身に付けることが重要です。

アビームコンサルティングでは、「人・組織」「規範・法律」「プロセス」「テクノロジー」(Security Quadrant)の4つの観点でセキュリティ教育を検討し、職務に必要な知識やスキルに応じた専門性の高いセキュリティ教育を企業の人材育成計画や個々の企業文化に応じたかたちで学べる教育を提供します。経営層やシステム担当者など、セキュリティを意識すべき人材に対して、職務に役立てることができるセキュリティ教育を行うことで企業のセキュリティリスク低減を支援します。

### セキュリティ教育における課題

企業で実施されているセキュリティ教育はセキュリティルールや全従業員の共通のリスクである標的型メール攻撃への対策といった内容になっています。しかし、社内システムでも管理者と利用者では注意すべきポイントは異なり、それぞれの職務で求められているセキュリティの知識やスキルを学ぶことができない、最新のインシデント事例などから攻撃傾向などトレンド情報を学ぶことができず、最新のサイバー攻撃に対応することができないケースが散見されます。

企業の人材育成計画に 適応していない	職務に必要なセキュリティ知識を 学ぶことができない	最新のサイバー攻撃に 対応できない
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 企業の人材育成計画に定められているセキュリティ知識やスキルが教育コンテンツに組み込まれておらず、学ぶことができない。</li> <li>■ 職務ごとのあるべき人材像を育成するためのロードマップがない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 業界で求められるセキュリティガイドラインや職務に必要なセキュリティフレームワークに応じた教育コンテンツになっていない。</li> <li>■ 組織体制や業務フローに応じた教育コンテンツが作成されていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 最新のサイバー攻撃事例、セキュリティトレンド情報が教育コンテンツに組み込まれていない。</li> <li>■ 他社で発生しているインシデント事例など具体的な事象をもとに学ぶことができない。</li> </ul>

### セキュリティ教育サービス

本サービスでは、職務に必要なセキュリティの知識やスキルの教育を行うだけでなく、企業の組織体制、企業文化やセキュリティルール・プロセスを考慮したコンテンツを用意し、実務に役立てることができる教育を提供します。例えば、経営層にはどのようなサイバー攻撃を受けても被害を最小限に抑え、早急に事業を復旧できる判断が必要です。企業経営におけるセキュリティの課題やポイントを踏まえ、効果的なセキュリティ投資を計画するために必要な知識やスキルを学ぶことができる教育を行います。

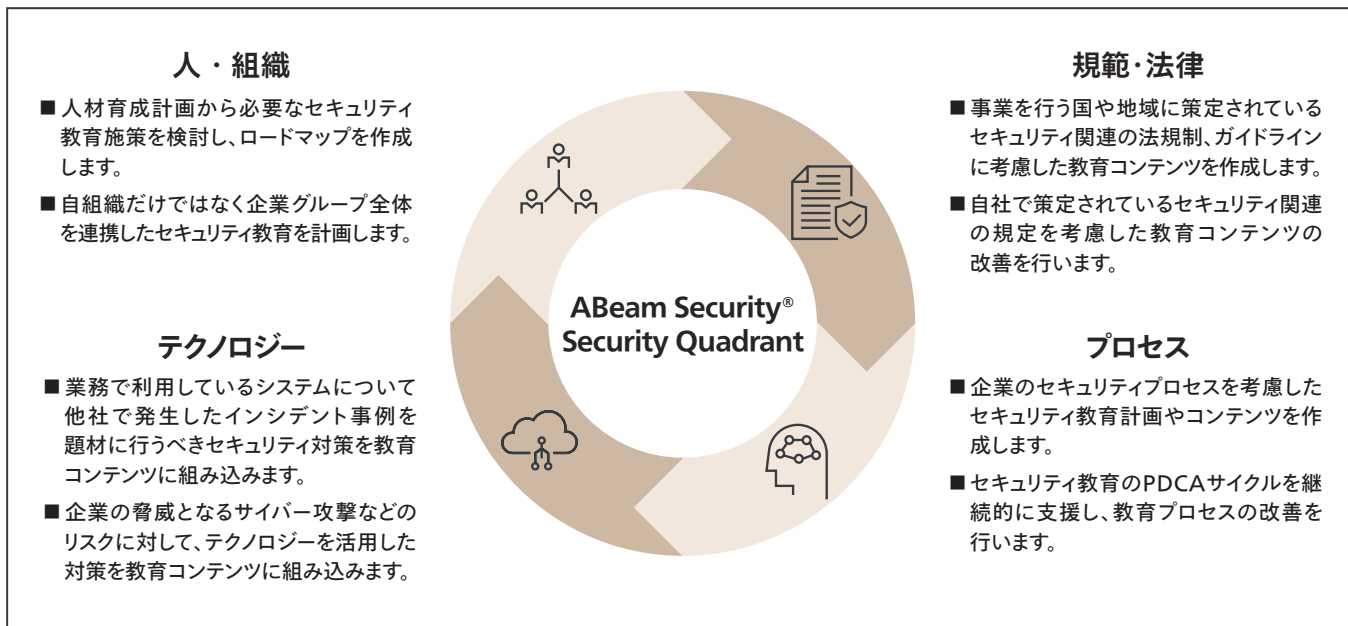
対象	内容	業務に役立てる要素
経営層	企業経営を指揮するために知っておくべきセキュリティの課題や考慮すべきポイントについて、セキュリティインシデント、アクシデントの動向を交えて教育を行います。職務担当者とは異なる視点や分析手法などを学ぶことができます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ セキュリティ対策や対応投資が、どの程度有効に機能しているかを理解する手法が得られます。</li> <li>■ 企業変革による多様な情報利活用、サプライチェーンの拡大などにより生じるリスクを低減する、リスクマネジメントのポイントを学ぶことができます。</li> </ul>
海外拠点 情報システム担当者	海外拠点で注意すべき脅威や守るべきルールを海外拠点で発生しているサイバー攻撃やセキュリティインシデント事例を題材に現地のカルチャーに応じた形式で学ぶことができます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 海外拠点の担当者へセキュリティルールを順守した行動を促進することができ、セキュリティインシデントの発生抑止に役立てることができます。</li> <li>■ セキュリティ対策を現地の状況に応じて改善し、セキュリティ対策向上に役立てることができます。</li> </ul>
情報システム担当者	システムの管理運用を行う上で注意すべきリスクと対策をセキュリティインシデント事例を題材にサイバー攻撃への対応を網羅的に実施するためのフレームワークに沿ったセキュリティ対策を学ぶことができます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ セキュリティインシデント発生時の初期対応から復旧までの対応力を向上させることができます。</li> <li>■ 管理運用の手順に変更があった際にセキュリティ対策の観点から改善することができます。</li> </ul>
情報利用者	顧客情報を含む機密情報を扱うシステムを利用する上で守るべきセキュリティのルールをセキュリティインシデント事例を題材にインシデントが発生した場合に与える社会への影響やリスクを学ぶことができます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ セキュリティルールを順守した行動を促進することができ、セキュリティインシデントの発生抑止に役立てることができます。</li> <li>■ セキュリティの対策だけではなく、基礎的なセキュリティ知識について体系的に学ぶことができます。</li> </ul>

## アビームコンサルティングの提供価値

セキュリティ教育は、企業の人材育成計画、組織体制、個々の企業文化に応じて必要なセキュリティ知識やスキル、インシデント事例、法規制や脅威動向といった情報を収集し、実務に役立てることができる教育計画や教育コンテンツを作成する必要があります。

アビームコンサルティングでは、当社が提唱する4つの観点「人・組織」「規範・法律」「プロセス」「テクノロジー」(Security Quadrant) から教育計画およびコンテンツの作成に必要な観点を整理しています。企業の人材育成計画、組織体制、セキュリティプロセスをもとに教育計画を作成し、それぞれの職務に関連するインシデント事例などを題材に法規制や脅威情報などのトピックスを組み込んだコンテンツを作成します。

### セキュリティ上必要な4つの観点



## サービスアプローチ

一般的なセキュリティの知識やスキルについて教育を行うだけでは、クライアントの職務に役立てる教育を行うことができません。

本サービスでは、クライアントの業界・業態、取り扱い情報、システムの特性、人材育成計画、セキュリティ教育の実施状況、課題感などをヒアリングします。クライアントの職務を理解し、実務に役立てるかたちで学ぶことができる教育を教育計画作成、コンテンツ作成、実施・振り返りまで一貫して提供します。また、自社でセキュリティ教育を実施するために、社内講師の育成を支援することも可能です。

